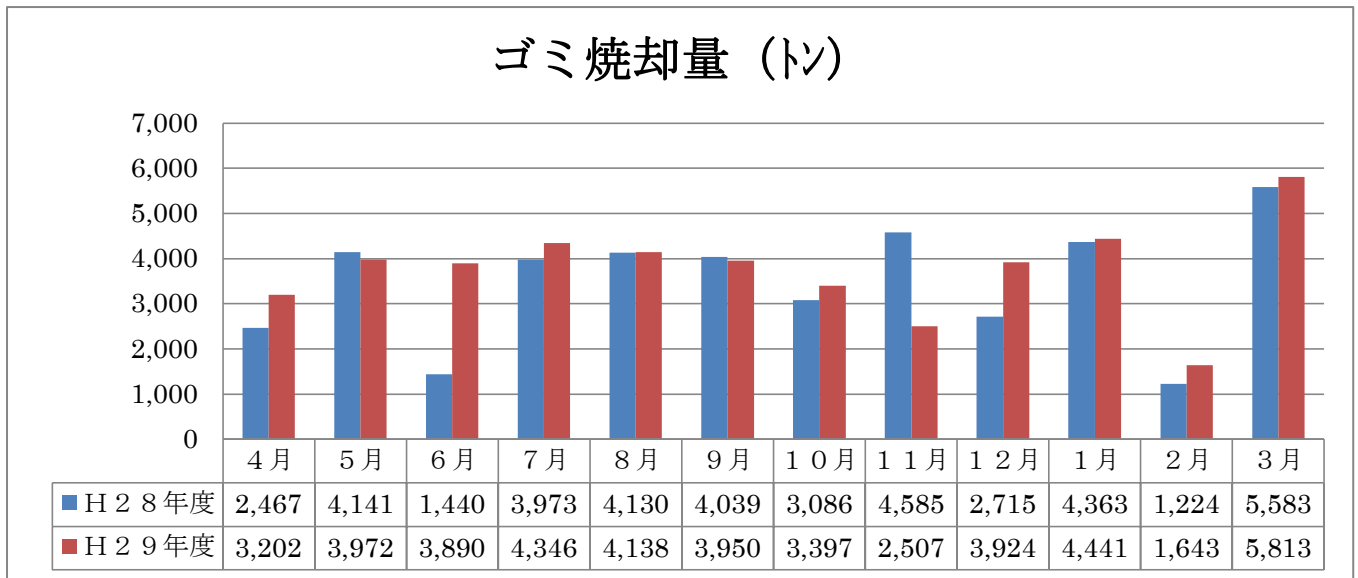


# 平成30年3月度：「ゴミ焼却量」「プラ混入率」「CO<sub>2</sub>排出量」

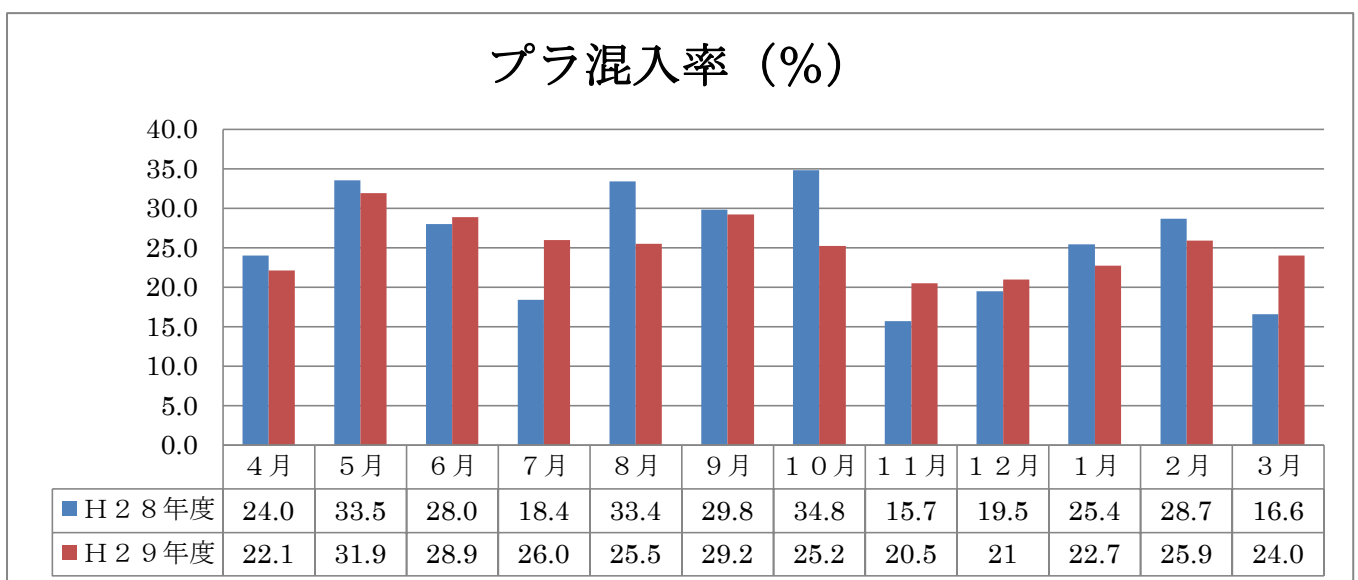
2018-6-21  
 温暖化防止ながれやま  
 可燃ごみ減量PJ  
 春田育男

## 1、 ゴミ焼却量



\*H29年度のゴミ焼却量 (45,、221 t) は、前年度 (41, 746 t) より約8%増加している。

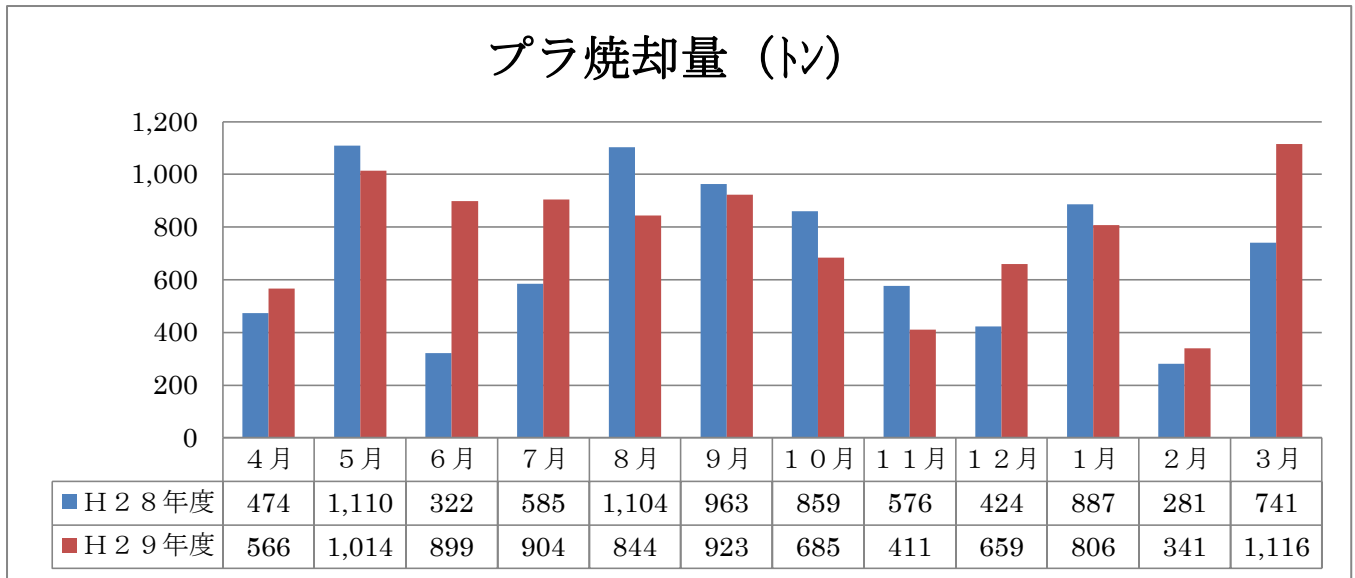
## 2、 プラ混入率



\*H29年度のプラ混入率 (平均：25. 2%) は、前年度 (平均：25. 7%) より2%減少しているが、目標の20%に比べ高水準となっている。

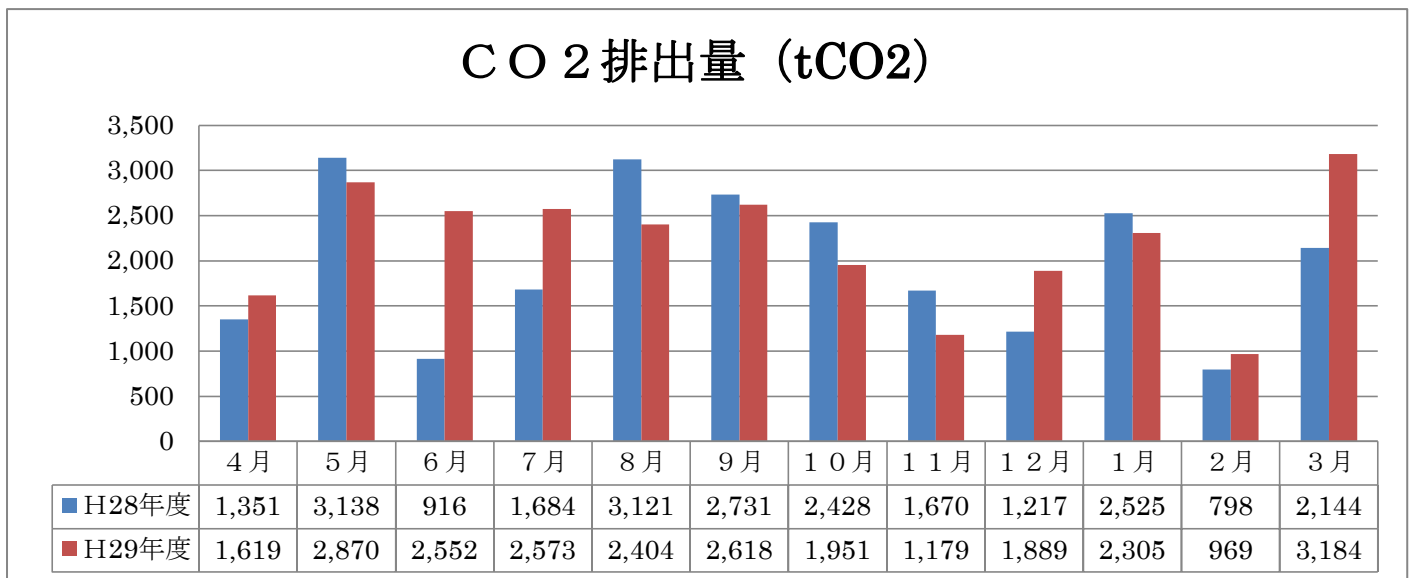
### 3、プラスチック焼却量

プラスチック焼却量＝ゴミ焼却量×プラ混入率×プラ水分含有率（80％）



\*H29年度のプラ焼却量（9,168 t）は、前年度（8,325 t）より10%増加している。

### 4、CO<sub>2</sub>排出量（t-CO<sub>2</sub>）

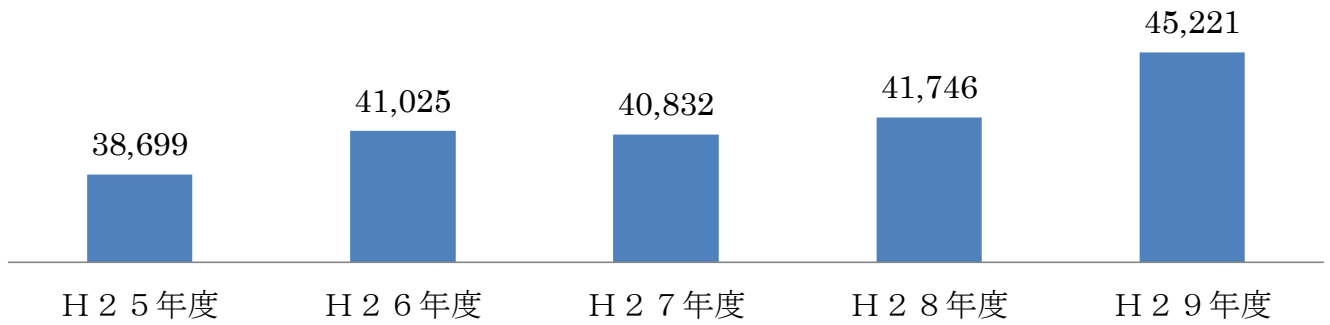


\*H29年度のCO<sub>2</sub>排出量（26,114 t）は、前年度（23,725 t）より10%増加している。

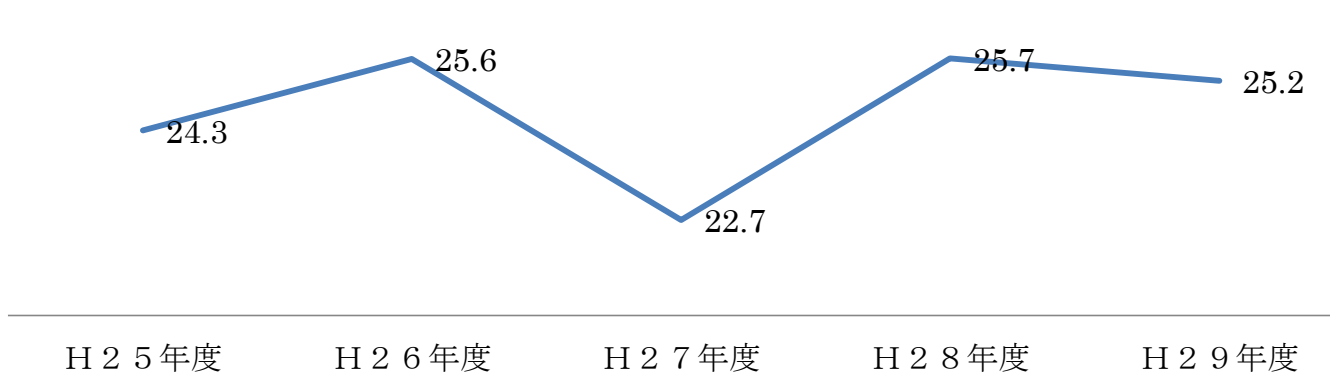
（注）流山市クリーンセンター全体からのCO<sub>2</sub>排出量は、上記数量に下記を加えた値となる。

- ①購入電力量に伴うCO<sub>2</sub>排出量
- ②燃料（灯油、LPG、軽油など）使用量に伴うCO<sub>2</sub>排出量

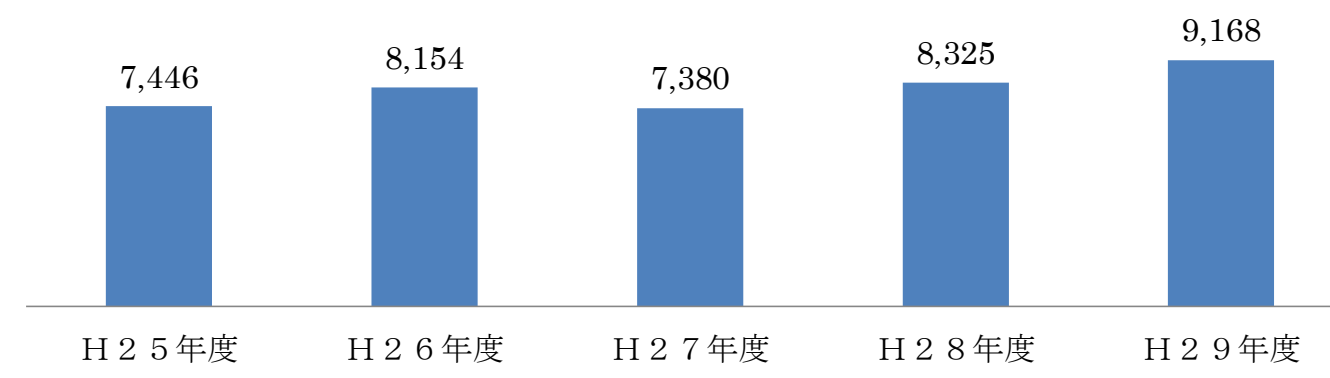
### ゴミの焼却量 (トン)



### プラスチック混入率



### プラスチックの焼却量 (トン)



### CO<sub>2</sub>排出量 (t c o<sub>2</sub>)

